

招 招 と む か わ の 路 Information

■大歳地域敬老祝賀会が開催されました

9月17日(土)大歳地域の敬老祝賀会が県健康福祉会館で開催されました。75歳以上の方が対象で、対象者1,333人の内、241人が出席されました。

午前11時に開会となり、来賓の方の祝辞や、児童から喜寿(77歳)・卒寿(90歳)の方への花束贈呈があり、合唱や講演、大歳小学校さわやか学級の踊りとつづき、お昼にはお弁当を食べながらの楽しいひと時となりました。

来年も健康で出席されることをお祈りします。



■皆さんお疲れさまでした

恒例行事 大歳地区一斉清掃

10月16日(日)早朝、小雨がちらつく中、地域内の各地で行われました。

今井下自治会では、山大通り東側や、榎野川に架かる秋穂渡瀬橋の大歳側土手の東、約200m先までの掃除を中心に行われ、その他、今井下公会堂の掃除も子供会の手で行われていました。自治会長の本国生さんは「25班ある中で、100名以上の方が参加されています。」とのこと。また同日、河内・馬庭や岩富などで、草刈り隊による「クリーンアップ作戦」も行われ、地域がきれいになりました。



行/事/予/定

11~1月

- 11月27日(日) 分館対抗ソフトバレーボール大会【大歳小学校】
- 12月 2日(金) 大歳小学校 持久走大会【維新百年記念公園】
- 12月10日(土)~1月3日(火) 年末年始交通安全県民運動
- 12月11日(日) 大歳体育振興会長杯争奪少年サッカー大会【維新百年記念公園】
- 12月24日(土) むかしの遊びとお餅つき大会【大歳地域交流センター】
- 1月 8日(日) 山口市成人式【山口市民会館】
- 1月 8日(日) 消防出初式【山口南総合センター】
- 1月15日(日) 第12回山口市駅伝競走大会【きらら浜】



編集後記

先日鳥取地方をM6の地震が襲い、甚大な被害をもたらしました。南海、東南海地震を懸念していたのに、離れた所で起きると、日本は何処にいても災害から逃げることは出来ないとする種あきらめの境地になります。10月16日(日)早朝、大歳地区一斉清掃がありましたが、地区の住民が一同に会するこのようなイベントは、いざという時に近隣が助け合い、協力し合うためには、必要な行事であると実感しました。(内田)

まちづくり おおとし かわら版 2016.11 Vol.42

健康特集

一人で何でもできる生活が困難になったら？

「健康が一番大切」と言いながら、食事に気をつけ、適度の運動に励み、定期検診もきちんと受けるとなると「ア～ メンドウクサイ」と投げつけがちなのが私たち(私だけ?)。日頃からまさかに備え、万が一の時には「地域包括支援センター」に相談できます。

あなたの安心をワンストップで支えます！

「山口市鴻南地域包括支援センター」藤田さんに聞きました。

「地域包括支援センターって何」と思われる方も多いかもかもしれません。

山口市が始めた「介護予防・日常生活支援総合事業」の窓口です。要するに「一人で何でもできる生活が困難になった」と思われた時に、相談し、どんな支援が可能かを一緒に考える所です。ご本人又は民生委員などを通して、ご連絡頂ければ、私どもが



鴻南地域包括支援センター 藤田 礼子さん

お伺いして相談にのり、「買い物・炊事・洗濯・掃除などの支援やサービスへの通所支援」などの手続きとサービスをお世話いたします。「あちこち回されて困った」ということのないワンストップ対応のセンターです。ぜひ、お気軽にご相談下さい。☎934-3333 住所/平川のリハビリテーション病院内(山口市黒川3363番地)



鴻南地域包括支援センター

健康でいるためには さまざまな工夫が必要です

ぜひ、ぜひ、定期検診の受診を

山口市の悩みの一つが、市の準備する定期検診の受診者の少なさです。早期発見・早期治療のサイクルが動き出さず、診療費支払い負担の高止まりをクリアできていません。もちろん、行政の都合以上に、個人にとっても早期発見は健康な生活維持の第1歩です。年に1回は検診を受けるようにしましょう。

大盛会の社交ダンス講習会「健康サークルや催し」を活用しよう

年をとっても「格好良くシャープに」と健康福祉部会が企画した社交ダンス講習会。「集まるじゃろか」の心配をよそに70名の参加で大盛況でした。一人で健康維持に励むのは大変です。いろんな催しやサークルに参加し、仲間と一緒に楽しく健康維持に努めましょう。



やってみよう「すこしお」生活減塩のすすめ

ストップ高血圧の第1歩は減塩です。男性8g、女性7gが適量とされていますが、実際の平均摂取量は男性11.1g、女性9.4gと取りすぎの傾向にあります。1日1g減らすことから、「すこしお」生活を始めましょう。加工食品は食品表示のNa(ナトリウム)量×2.54gが食塩相当量です(意外と塩分が多いのです。)

健康長寿をめざして

「みんなで健康長寿をめざす」が部会の目標です。「まずはやってみよう」という気になれる多様なメニューづくりに励み、「広がり続く」ために健康づくりが網の目のように広がっていけば良いと考えています。みなさんのご協力をお願い致します。

「健康・介護予防・栄養相談」(山口市主催)

日時 12月9日(金) 10時~11時
場所 大歳地域交流センター ぜひご参加ください



山下健康福祉部会長



10/23 (日)

第40回大歳まつり

大歳最大の行事、大歳まつりは、今年の特徴ともなった曇天の祭り日和り。前日の雨で、やぐらを組めず、餅まきが餅配りになるなどのハプニング付きながら、初めて大歳小から地域交流センターに移動しての祭りは、コンパクトだけど、賑わいを実感できるものとなりました。



とき

第3回交流列車おおとしまつり

9/22 (木)



実りの秋は「つどい」の秋

台風直撃の予報が2度ともはずれ、空の高さがひとしお心地よい秋。今年も様々な「つどい」が行われ、大歳人の連帯がはぐくまれました。「笑顔と声が身近に響き合う素敵な交流の場になった」と主催者一同喜んでいました。

第5回上矢原秋まつり

10/16 (日)



上矢原自治会長 秋本 康宣さんに伺いました

10月16日(日)午後、第5回上矢原秋まつりを上矢原第一公園で開催しました。振り返れば、8月20日の第1回秋まつり実行委員会以来、33名の実行委員さんの方ならぬご尽力のお陰で秋まつり実施に至りました。今年新しいプログラムも取り入れると共に、「上矢原自治会だより」で「秋まつり特集号」を8月4日号から5回発行し、全戸回覧でお知

らせしてきました。その効果か、良くない天候にもかかわらず、当日のみのお手伝いに駆けつけていただいた方も20数名にのぼり、参加者も大きく増えました。終盤の「お楽しみ抽選会」「ビンゴゲーム」「餅まき」では、祭りも最高潮に達し、成功裏に終えることができました。来年も更に充実したものとなり、祭りを通じて上矢原自治会員の相互交流と親睦が進むことと確信しています。

大歳を花でいっぱい!

願いをこめて花づくり講習会

10月26日(水)、地域交流センターで、花づくり講習会を開催し、70名の方に参加していただきました。大歳を花でいっぱいにし、暖かい雰囲気漂うまちにしたい、自治振興会の永年の夢です。武波自治会活性化部長は、参加者の皆さんが宣伝隊になって花づくりの楽しさを伝える役割を果たしてほしいと挨拶。

岡部園芸の岡部さんが花の植え方を講習し、参加者はそれぞれ心を入れて、プランターに花を植えました。来年春、きれいな花が大歳中に広がることを願っています。



大歳歴史の散歩道 Vol.21

周布政之助 その2

安政の改革

幕末の諸藩の改革の中で、政之助を中心にした長州藩の安政の改革は数少ない成功例とされています。もっとも最近天保の改革は村田清風、安政の改革は周布政之助と個人の力を過大視する傾向にありますが本当は、長州藩に広範な改革への合意があった点を重視すべきで、それが長州で諸改革が連続した要因と考えられるのです。

安政の改革は2度にわたって行われましたが、いずれもペリー来航以後の危機に対応できる軍備増強と兵制改革を中心に多方面にわたるものでした。ただ安政2年の改革は、その前提となる財政整理のための俸約と人員合理化、更に馳走米半知の令や負債返還延期令など過激なもので、藩内の強い反発を招いて政之助は失脚して謹慎を申し渡され、藩政の実権は棕梨藤太らに移ります。

2年後、先大津代官として復帰、程なく藩政の中枢に再登用されます。安政5年の改革は十分根回しを行って「大会議」で改革案を通すなどの手順を踏んで、広範な改革が進み始めます。とりわけ、それまでの農民には武器を渡さないという長い武家支配の基本を改め、農兵という農民の武装化(予備軍的ではあるが)を進めた点が注目されます。この改革が高杉晋作の奇兵隊(諸隊として広がり、民衆による常備軍に発展)につながり、更に桂小五郎(政之助が後継者と熱望)と大村益次郎(安政改革で政之助によって新登用された)とによって諸隊は洋式軍化して長州の主兵力となります。こうした改革の連続こそが長州藩の特徴と言えますし、その起点として安政の改革が評価されるのです。(文責 武波)



周布政之助